チェルノブイリの子どもたち



チェルノブイリ子ども基金 NEWS No. 115 2020年2月22日発行

チェルノブイリ 34 年・福島 9 年救援キャンペーン



講演 豊田直巳さん 「チェルノブイリから福島」 原発災害をどう記憶し、心に残し、震災後をどう生きるか

2020年4月19日(日)19:00開演

会場:ココネリホール (練馬区立区民・産業プラザ3F)

東日本大震災の福島第一原発事故で一時全村避難となった福島県飯舘村に震災直後から現地入りし、その後も同村に通い続け、避難指示解除までの約6年を記録した写真絵本の3部作、著書『それでも「ふるさと」』は第66回産経児童出版文化賞を受賞(2019年5月)。 新作『サマショール~遺言第六章』共同監督(ポレポレ東中野で2月29日より劇場公開)。

☆イベント開催のための賛同金を募集しています。

ーロ 1,000 円 郵便振替口座 00160-4-98316 口座名 チェルノブイリ子ども基金

☆このイベントのチラシ配布やポスター掲示にご協力いただける方は事務局(最終頁に表記)へ ご一報下さい。イベント当日のボランティア(受付、物販、会場案内等)も募集しています。

- ▶ p. 2~3 2019 年 12 月支援報告/2020 年支援計画
- ▶ p. 4 2020 年 4 月 21 日イベント詳細
- ▶ p.5~8 2019年5月ベラルーシ家族訪問
- ▶ p.9 ふくしま便り
- > p.10 再改定版『放射線副読本』を撤回させよう
- ▶ p.11 黒部ドクターのお話
- ▶ p.12 チェルノブイリの歌声
- p.13 里親のページ
- ▶ p.14 2019 年決算報告書
- ▶ p.15 募金·救援状況
- ▶ p.16 事務局から



ベラルーシ・ゴメリの慈善団体「困難の中の子どもたちへ希望を」2019年12月クリスマス会の様子(詳細はp.3)

2019年12月支援報告/2020年支援計画

みなさまのご寄付のおかげで 2019 年もチェルノブイリの子どもたちへの支援活動を行うことができました (決算報告は 14 頁をご覧ください)。ご支援に対しまして心よりお礼を申し上げます。2019 年 12 月の支援の報告と、2020 年の支援計画をお知らせします。本年もご支援いただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

★2019 年 12 月の支援報告

くベラルーシン

慈善団体「困難の中の子どもたちへ希望を」(ゴメリ市) クリスマス会

毎年行われるクリスマス会には、団体の会員の病気の子どもたちが参加します。団体スタッフと親たちが協力して準備をし、子どもたち、親たちの交流の場にもなっています。2018年同様、子どもたちへのプレゼント(果物・お菓子・食料品)購入費の一部として600ドルを支援しました。

「クリスマス会では会員の親や学生たちがマロースお爺さん(サンタクロース)や雪娘、ピエロなどに扮しました。小さな子どもたちは目を輝かせて喜びました。一緒に踊ったり歌ったりゲームをしたり、あたたかい料理や、おやつを食べたりして過ごしました。ひとりの会員の母親が働いている専門学校の部屋を会場として借りることができました。この学校には、私たちの団体の会員の子どもたちが多く通っています。子どもたちは楽しく過ごし、果物、お菓子のセット、ぬいぐるみなどのプレゼントを受け取りました。自宅療養中の子どもには自宅にプレゼントが届けられました。皆様のご支援に深く感謝いたします」(代表 P・ワレンチーナ)

送られてきた写真には日本の里親から支援を受けている子どもたち、昨年8月の保養に参加した子どもたちの姿も多く見られました。病気や治療のことをひととき忘れ、友だちとの再会を喜び合ったことでしょう。

昨年 12 月、この団体から新たに 4 人の子どもの支援要請が届きましたが、あと 2 人まだ里親が決まっていません。里親支援にご関心のある方は 8 頁をご覧ください。



くウクライナン

「内分泌研究所」(キエフ市) 医薬品・心電 図測定装置:この医療施設には年間約 1400 人が甲状腺の治療に訪れます。患者のため の甲状腺ホルモン剤 (11,605 ドル)、心電図 測定装置 (8,395 ドル) 購入費用を支援しま した。現地からの報告が届きましたら改め てお伝えします。

 $* \sim * \sim *$

★2020 年の支援計画

くベラルーシン

- ●子ども健康回復センター「希望」
- ①「腫瘍病の子どものための保養」
- ②「甲状腺がんの手術を受けた親とその子 どものための保養」
- ●慈善団体「困難の中の子どもたちへ希望を」: この団体に所属する里子の支援。「希望」で実施する病気の子どものための保養費用、会員の子どもたちの医薬品代、スタッフ給料と事務所維持費の一部。
- ●慈善団体「チェルノブイリのサイン」に 所属していた里子の支援(団体自体はすで に解散している)。

<ウクライナ>

- ●慈善団体「チェルノブイリの子どもたちの生存」: この団体に所属する里子の支援。 スタッフ給料と事務所維持費の一部。
- ●「汚染地域に住む病気の子どものための 保養」: ウクライナ国内の子どもサナトリウムで実施。

追悼 「チェルノブイリのサイン」 元スタッフ ニーナさん

この団体が解散後も、元スタッフであるニ 一ナさんと里子支援に関する連絡を取り合い、 里子の家を一緒に訪問したりしました。しか し一昨年から彼女の体調が悪くなり、昨年 12 月初めに亡くなったという知らせが届きまし た。家族は病名を言いませんでしたが、連絡 をくれた元会員によると、彼女はがんだった のではないかということです。「チェルノブイリ のサイン」は、甲状腺がんの手術を受けた子ど もをもつ母親たちによって設立されました。 その後、子どもたちが大人になり団体は解散 しました。まだ里親から支援を受けている会 員が数人いたため、ニーナさんは最後まで彼 ら、彼女らと子ども基金とをつなぐ連絡役を 続けてくれました。いつも髪の毛をカールし て、きちんとした服装をしていました。「いつ もおしゃれですね」と言うと「この服もバッ グもみんな人道支援物資なのよ。服なんても う長い間買っていないわ」とウインクしまし た。その笑顔が今も心に残っています。甲状 腺がんの手術を受けた娘をもつ彼女にとって、 他の会員たちも自分の子どもと同じように思 っていたのでしょう。誰にでも親身になって 接していました。ニーナさんのご冥福を心よ りお祈りいたします。 (佐々木真理)



ニーナさん(向って右)と、団体の元会員と その家族(2017年8月撮影)

チェルノブイリ34年・福島9年 救援イベント

講演 豊田直巳さん

「チェルノブイリから福島」

原発災害をどう記憶し、心に残し、震災後をどう生きるか

原発事故の報道は減りました。でも、その被害が減ったわけでありません。「除染」の報道は消えました。でも、「除染」は続いています、作業員の被ばくという犠牲を強いながら。オリンピックの話が「復興」と重ねられて語られます。でも、放射能汚染が消えたわけでありません。次の世代に、その次の世代に、さらに次の世代にまで・・・。その次の世代に、私たちは何を語れるのでしょうか・・・。少なくとも私個人は新刊『百年後を生きる子どもたちへ』(農文協)を、新作映画『サマショール 遺言 第六章』を、世代を超えて語っていきたいと思います。 豊田直巳



2015 年 12 月 背後の原発推進 PR の看板の撤去に抗議する 大沼勇治、せりなさん夫妻。撮影:豊田直巳

2020年4月19日(日)19:00開演 18:30開場

会場: ココネリホール (練馬区立区民・産業プラザ3F)

(西武池袋線・西武有楽町線・都営地下鉄大江戸線 「練馬駅」北口徒歩1分)

入場料 予約 1000 円 当日 1300 円 (全席自由) 定員 300 名

※予約受付は 4/16 (木) 午後 3 時まで。定員になり次第お申し込みを締め切ります。 〔主催〕チェルノブイリ子ども基金/未来の福島こども基金

★講演 豊田直巳(とよだ なおみ)

プロフィール: フォトジャーナリスト、ドキュメンタリー映画監督・制作 JVJA (日本ビジュアルジャーナリスト協会) 会員 平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞受賞 (2003 年)

★支援活動の報告

「未来の福島こども基金」代表 黒部信一 「チェルノブイリ子ども基金」事務局長 佐々木真理

くお申込み方法>

下記 Tel/Fax/E-mail いずれかの方法。E-mail の場合は、件名を「4/19 イベント申し込み」として次の項目をご記載ください。

- ●お名前 (ふりがな)●予約人数 ●Eメールアドレス ●電話番号 ●郵便番号・住所
- ⇒ お申込み・お問い合わせ:チェルノブイリ子ども基金

2019 年 5 月 家族訪問 ベラルーシ(2) 報告 佐々木真理

子ども基金は、ベラルーシの慈善団体「困難の中の子どもたちへ希望を」(以下、「困難」)を通して里子支援を行っています。元々は甲状腺がんの子どもをもつ母親たちによって設立された団体ですが、今も次世代の子どもたちの支援を続けています。「困難」代表のワレンチーナさんと一緒に日本の里親から支援を受けている子どもを訪問した様子をお伝えします。

L・ヤロスラワ(2014 年生まれ) モーズィリ市

2016 年 6 月、目が痛くなり赤く腫れた。検査の結果、同年 8 月に急性リンパ芽球性白血病と診断された。その後すぐ化学療法が行われ、2018 年 9 月、化学療法が終了した。現在は3か月に一度定期検査を受けている。

母親の話。「娘ががんだと知らされたとき、 全く信じられませんでした。がんはおとなの 病気だと思っていました。娘が入院していた 小児がんセンターにはたくさん病気の子ども がいて、とても驚きました。治療中は娘に付き 添わなければならず、仕事を辞めて家を留守 にしていました。私と娘が病院で過ごしてい る間、夫は他の女性のところへ出て行きまし た。そんなことをする人とは思っていません でした。とても傷つきましたが、でも、もうこ れは終わったこと、気持ちに区切りをつけま した。今は前を向いていこうと思っています」 と涙を拭いながら話した。「この町に住んでい るある女性から、ゴメリの慈善団体を紹介さ れました。そのおかげで、日本からの支援を受 けられるようになり、とても感謝しています。 まさか、自分には全く縁のなかった、遠い日本 から支援をしてもらえるなんて考えてもみま せんでした。ありがたい気持でいっぱいです」 「結婚後、2006 年から夫の地元であるこの町で暮らし始めました。私の両親は、ここから遠い村に住んでいます。この町に親類等はいません。誰からも援助はありません。故郷の村には仕事もありませんので、帰ろうとは考えていません。以前は経理の仕事をしていました。娘の体調が安定し幼稚園に通えるようになったら、仕事を探したいと思っています」

子ども部屋にはおもちゃや本などがたくさんあるが、他の部屋はものが少なくがらんとしている。ヤロスラワは明るく人懐い性格。母親はその無邪気さに救われている様子だった。



T・リアーナ(2006 年生まれ) ゴメリ州カリンコヴィチ地区

腎芽腫(右腎臓の悪性腫瘍)。甲状腺に嚢胞。 婦人科系の病気もあり、ひどい出血が 1 か月 続き入院した。今後も治療が必要。

母親の話。「2008 年、娘が 2 歳の時、排尿をしなくなり、おかしいと思ってお腹を触ると、硬くて大きなしこりがありました。町の病院で検査を受け、ミンスク市の病院へ送られました。右の腎臓の腫瘍は 10 センチの大きさでした。化学療法を受けて腫瘍を小さくしてから手術で摘出しました。その後 1 年間、化学療法を受けました」

リアーナの腕の内側には、針で刺したような治療の跡が無数に残っていた。母は「誰かに何か聞かれたら、犬にかまれたと答えればいい、と言っているのですよ」と笑った。

「治療のため、家と病院を何度も往復しなければなりませんでした。最初のうちは夫が車で連れて行きました。そのうち夫は、もう疲れたと言って家を出ていきました。そのまま別居となり、何の援助もありません。リアーナは血圧がとても低く、鉄分が足りません。血液の問題で2回入院しました。その治療の副作用で胃に問題が起きました。免疫力がとても低いです。今は、ビタミン剤、カルシウム剤、肝臓の薬を飲んでいます。頻繁にカリンコヴィチ市の病院へ行っています。町に行くバスはこの村から週に2回出ています。ゴメリ市とミンスク市の病院にも通院しています」

母親に、「リアーナに聞かせたくないことで したら、最初はおとなたちだけで話します か?」と聞くと、「いいえ、大丈夫です。この 子はみんなわかっていますから」と言った。リアーナは黙って横で聞いていた。

兄はこの地区の森林管理署で働き、姉は隣村の図書館で働いている。家族は、2部屋と台所のある 1 階建ての古い家で暮らしている。私たちが話をした居間には、リアーナの勉強机と電子ピアノ、ソファが置いてある。夜になると兄がこのソファで寝る。奥の部屋が母、リアーナ、姉の3人の寝室。元はチェルノブイリ事故による避難者のために作られた家だったそうだ。母親の故郷はチェルノブイリ事故後、高濃度汚染地となり、別の村へ移住。結婚して今の村にやってきた時、この家がちょうど空いていたため住み始めたそうだ。

学校は隣村にあり、全校生徒は50人。いくつかの村から子どもたちがスクールバスで通っている。リアーナは絵が得意で、ピアノも習っている。部屋には自分で描いた絵が飾られていた。成績もよく、学校のいろいろな科目の成績優秀の賞状や、音楽の賞状などが丁寧にファイルされていた。

リアーナには血液の問題もあるため、ゴメ リ市にある血液病の子どもを支援する団体を



通して、オーストリアに保養に行ったことがある。また2019年8月に子ども基金の招待でベラルーシの『希望』でも保養をした。「保養の最中は、病気のことを忘れて、心が開放されていました」とリアーナは嬉しそうに話した。

家族が住んでいる村は、カリンコヴィチの 町から遠く離れた、森をいくつも抜けたとこ ろにある。同行したワレンチーナも、「こんな に奥の奥に人が住んでいるなんて。救急車を 呼んだとしても、どのくらい待つかわからな いでしょう…」と驚いていた。

N・ボグダン (2013 年生まれ) ゴメリ州エリスク地区

後縦隔(両肺の間の辺り)の神経芽細胞腫。 2015年9月に発病。3回の手術と、4回の化学療法を受けた。脳脊髄損傷のため、自分の足で立って歩くことができない。

家族が住んでいる村はチェルノブイリ原発から約80キロの場所にある。家の近くに店は1軒もなく、買い物は自転車やバスなどで町に行かなければならない。水は庭の井戸から汲み上げている。父親は定職がなく、畑仕事や、



家畜(豚、鶏)を育てて暮らしている。

ボグダンは紙おむつを着け、家の中を這って移動している。ドイツの NGO が車椅子を支援してくれるはずだったが、税関の問題で受け取れなかったという。足の筋肉をつけるための特別なマッサージ治療には高額な費用がかかる。必需品の紙おむつ代も安くはない。

保育園はどこも入園を断られた。両親が家で文字や数字を教えている。「この子はとても覚えるのが早いのです。きっと保育園に通っている子どもたちよりよく知っていると思います」と父親は穏やかな笑顔を見せた。エリスクの町に、障害のある子どものための学校があることを知り、そこに入学させたいと考えている。また、弟ユーリー(2016 年生まれ)の言葉の発達が遅れていることを、両親は心配している。

この家族は 2017 年から里親支援を受けていた。最初の里親の方は、事情により支援を続けられなくなったが、2019 年 1 月からは別の方に里親支援をバトンタッチすることができた。



~~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*

チェルノブイリ子ども基金のみなさま!

一年を締めくくるにあたり、

みなさまのご支援に私たちは深く感謝を申し上げたいと思います。 それぞれの子どもたちへの支援は、貴基金の熱心な活動と、

関心を持って下さる多数の方々とのたゆまぬ日々の相互協力のおかげです。 みなさまが親身になり各家庭の問題を理解し、病気の子どもたちの将来を心配し、 できる限りの支援を行おうとする熱意に心から感謝いたします。

2020 年、新しい年に、みなさまに新たな展望が開け、嬉しいことがあり、 全ての計画が実行・達成され、さらに発展していきますようにお祈りいたします。 みなさまとみなさまのご家族のご健勝、ご多幸、

そしてご家族の平穏な生活とご成功を心からお祈りいたします。

2019年12月30日



ベラルーシ・慈善団体「困難の中の子どもたちへ希望を」 代表 P・ワレンチーナ

上記は昨年末、事務局に届いた手紙です。このほか、里親 支援を受けている子どもの家族、過去に子ども基金主催の 保養に参加した若者たちからも、クリスマス・新年のお祝 いのメールが届きました。

~~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*

【里親制度】

日本の里親が、一人の病気の子どもに対し月50ドル相当の金額を2年間支援していただくものです。2年後に再度里子の情報をお伝えし、支援の継続・終了を里親の方に決めていただきます。現在63人の子どもが支援を受けています。昨年、新たに4人の子どもの支援要請があり、2人は里親が決まりました。ご関心のある方は事務局へご連絡ください。詳しい資料をお送りいたします。

ふくしま便り



基金ニュースNo.114 に掲載していただいた「原発事故避難者支援・加藤登紀子チャリティコンサート」(2019 年 11 月 8 日) は、東京・福島県・長野県・秋田県・岩手県・宮城県など、本当に遠くからも多くの方々に来ていただき成功を収めることが出来ました。

コンサートは、福島県二本松市在住の関久 雄さんの詩集『なじょすべ』*の朗読、加藤さ ん自身が作曲された「歩いても・歩いても」の 初演、それに皆さんおなじみの「ひとり寝の子 守唄、百万本のバラ、知床旅情、あなたにささ げる歌」等々全20曲。客席を廻って観客に語 りかけ、握手をし、避難者への思いやり、心が 伝わってくる感動の時をすごしました。

山形県長井市に避難されている方は「私たち避難している者に心を寄せて、コンサートを開いてくれたことにお礼を言います。登紀子さんのトークも歌もすばらしく、涙、なみだの2時間でした。」山形県米沢市から来られた女性の方は「避難区域が解除され、支援が打ち切られてきている原発事故避難者は、経済的にも精神的にも苦境に立たされています。少しでも力になりたいと思う方々が850名もいて、ほぼ会場がいっぱいになったことも、彼女の歌をきけたこととともにうれしいことで



左から、山本宗補さんとお連れ合い、加藤登紀子さん、 関久雄さん

した。」と感想を寄せています。また、小学生 と園児のお子さん3人と来られたお母さんは、 加藤登紀子さんと写真を撮っている時の笑顔 はすばらしかった。

最後に、締めくくりの実行委員会に寄せられた加藤登紀子さんからのメッセージを皆さんにもお伝えいたします。

山形県南陽市 長島 黎二

福島の被災者へのチャリティコンサートを 主催してくださった南陽市の皆様に、心から お礼を申し上げたく思います。このコンサー トでたくさんの素晴らしい方に出会え、生涯 忘れない貴重な思い出になりました。

関久雄さんの詩集『なじょすべ』からは、たくさんの刺激を頂きました。

私たちは、絶望の淵に立つときも、希望なのです。どんなときも生きることに向かっている限り…。この出会いは始まりです。これからも弛みなく、生きるための戦いは続くでしょう。ずっと見守りつづけることを、誓います。いつでも声かけて下さい。

2020 年 1 月 16 日 加藤登紀子



*『なじょすべ 詩と写真でつづる 3-11』写真 山本宗補/詩 関久雄(彩流社)

放射線は危険でないと子どもたちに教え込む 再改定版「放射線副読本」を撤回させよう

「放射線副読本」問題とは――「副読本」は政府の「風評払拭、リスクコミュニケーション強化戦略」の目玉政策。安倍政権の福島対策は「福島原発事故の放射能汚染をなかったことにし、放射線は危険でないという原子カムラの意見を国の意見とし、放射能被害を風評だとして、20mSv/年で帰還させ、被害者支援をやめる」。これを副読本を通して子どもたちに教え込む学校教育の政治的利用。復興予算で文科省が作った副読本を小中高生全員分学校に送る。福島での20mSv/年による帰還容認はチェルノブィリの補償を奪う恐れも。



全国の小中高の学校に文科省から送付

2018年10月から全国の学校にこの冊子が送りつけられ、有効に使用するように通知された。文科省による副読本作成は異例である。

内容は、国会の質問で自民党議員から要求された通り、1章は放射線の知識(放射線はどこにでもあり、低線量被ばくの危険は心配ない)、2章は福島の現状(放射線の危険はなくなり、復興が進んでいる)となっており、お家で話し合いましょうと結んでいる。(文科省 HP で見ることができる)

3回目の「放射線副読本」

最初は 2011 年 10 月、福島事故前から原発推 進の文科省研究開発局(予算は電源特会)が準備 していたものを急遽大増刷して全生徒分送りつ けた。福島事故に触れてもいなかった。反対運動 が巻き起こり民主党政権の事業仕分けで不適切 とされた。

次の2014年版は改善版で、初等中等局が一般会計予算で作成した。福島事故の現実と被害を1章で書いた。ただし、低線量被ばくの被害については国の統一見解に従い、危険なしとした。

今回の再改訂版(第3版)は初等中等局が作成したが、復興予算を使い、「風評払拭」政策の目玉となっている。はじめ、文科省は福島の子どもへの「いじめをなくす」ためだと強調していたが、今年1/24締め切りの、副読本使用状況をフォローアップする小中高への「放射線教育実施状況調

査」では「いじめ」の言葉はどこにもない。

第3版は、2018年度に全小中高生分が学校に 送られた。2019年度中にも全小中高の1年生に 送られることになっているが、まだ届いていない。

全国、福島でも反対の運動

都道府県教育委員会は事前に生徒の人数の報告を求められ、頭越しに副読本が送付され、通知だけが来た。その結果、かなり多くの市町村教育委員会が学校に留め置く指示を出した。初回の副読本に対する大きい反対運動があったこと、記述に問題があり避難者の子どものいじめにつながる恐れの理由が多かった。

野洲市では議会で議論され、教育委員会が回収を決め、小金井市議会は「事実をゆがめて伝えている『放射線副読本』の配布の見直しを強く求める」政府への意見書を決議した。小平市も自民党以外全員一致で「適切な見直し」を求めた。

私たちは、撤回署名を 2018 年 12 月からはじめ、賛同団体が全国 70 を超え、署名数も 1 万を超えた。賛同団体を中心に全国で教育委員会や学校への働きかけが広く行われている。

政府に対しては、私たちは昨年3月と8月に 文科省と復興庁に対して交渉を行った。署名は3 月末まで行い、4月初めに再度文科省交渉を予定 している。

> 地球救出アクション 97 稲岡美奈子 minako-i@estate.ocn.ne.jp

署名用紙は『原子力資料情報室』 HP に掲載 撤回署名は3月31日までに!

黒部ドクターのお話

新型コロナウイルスによる肺炎の話

結論から言えば、それほど騒がずに、冷静に。 2009 年の新型インフルエンザ程度には広がると 思います。同じコロナウイルスによるものでも、 サーズ(重症急性呼吸器症候群)よりも重症度は 低いです。

在来型のコロナウイルスは至る所に存在し、絶え間なく感染するありふれた風邪のウイルスです。すべての成人と5歳以上の子どものほとんどが一度は感染したことがあり、通常はかぜの5~10%を占めています。主に下気道に感染して時々重症化し、まれに肺炎を起こします。大きさは0.1~0.15ミクロンで、ほとんどのマスクを通過してしまいます。

今回の新型コロナウイルスは、中国当局の発表では、①感染者が全員発病する訳ではない。②特に子どもの発病は少なく 15歳以上がほとんどで、患者の 72%は 40歳以上。③40%は糖尿病、高血圧、心血管疾患などの持病がある弱者である。④潜伏期間は 1~14日(最大 21日)。潜伏期間中も感染するようです。⑤在来型よりはある程度毒性が強まっています。重症化率は 25%。⑥必ずしも肺炎にならないので「肺炎」という言葉は使われていません。

軽くすむことからかかったとしても歩き回れるので、感染力は高く、大流行しやすい。それを防ぐことは困難です。いずれ日本全体に広がると思います。そして世界に常在していきます。それが感染症の歴史です。

症状は、発熱 98%、咳 76% (痰がからまない、から咳)、筋肉痛または疲労 44%です。下痢はまれ。ほとんどがかぜか軽いインフルエンザの症状です。無症状で検査陽性の人も次々と見つかって

います。重症になるのは、ほとんどが高齢者です。 1月22日までの死亡者17人の平均年齢は73.3歳で、60歳未満は2人でした。死者のほとんどが重い心臓病、慢性腎不全、パーキンソン病、糖尿病などを持っていました。

今の感染症の専門家たちは人間と病気との関係を、人間の側は同じと見て、ウイルスの病原性が高いか低いかと言います。しかし病理学者のルネ・デュボスは、結核の重症者と軽症者の結核菌を調べたものの両者に違いを見つけることはできず、その結果、病気の重症度は結核菌にあるのではなく、人間の抵抗力つまり免疫の働きが落ちているかいないかによると結論しました。

○かからないようにするためには。今までに何年もインフルエンザにかからなかった人は、今まで通りで良いです。そうでない人は、睡眠時間を十分とり、過重労働を避けること。体とこころの疲れを避けること。神経質になりすぎてもいけません。一種の自己暗示行為になります。

〇かかってしまったらどうするか。病院にかかる条件は、呼吸状態が悪くなった時です。解熱剤は、絶対に使ってはいけません。免疫を低下させます。総合感冒薬にも解熱剤が入っています。内科でも小児科でも対症療法と称して解熱剤を出す医者がいますが、処方されても飲まないこと。解熱剤が氾濫しているのは、先進国の中で日本だけです。ウイルスに効く薬はありません。心配なら受け入れ病院へ電話して指示を仰いで下さい。2月1日から「指定感染症」になりましたので、診断されたら行動が制限されます。

黒部 信一

すずしろ診療所所長 小児科医師

ブログ http://kurobe-shin.no-blog.jp/

チェルノブイリの歌声 ~みなさまからのメッセージ~



- ◆ナデジダ 25 周年、長く支援を続けてこられ たことに敬意を表します。 (岡山県 0 さん)
- ◆原発事故で被災した方たちのご無事と快復を 祈るばかりです。 (東京都 Hさん)
- ◆福島県の避難者への仕打ち、本当にひどいことをするものです。 (東京都 Aさん)
- ◆基金の救援活動に感謝と敬意を覚えます。 (北海道 Sさん)
- ◆雨降って地固まる、です。末永き活動を応援 しています。 (神奈川県 Tさん)
- ◆近年、災害が多くなかなか募金が集まりにくい状況だと思いますが、国境を超える愛の力だけを信じて頑張って活動を続けてください。 (佐賀県 Tさん)
- ◆子どもたちとみなさまのご健康とご発展を祈 念いたしております。 (栃木県 Kさん)
- ◆関電の3億以上の付け届け、病気をしている子どもたちを思うとむなしいです。 (東京都 K さん)
- ◆反原発 思うだけでは 賛成派、見る・聞 く・話す、そして行動する(北海道 Kさん)
- ◆長い間支援してきましたが、高齢となり、引っ越しもしましたので退会します。本当にありがとうございました。皆様に敬意を表します。 (埼玉県 Hさん)
- ◆亡き妻に代わって寄付金を送ります。これからも支援します。もちろん亡き妻の気持ちです。(千葉県 Hさん)
- ◆災害や環境破壊、令和の時代の波乱、ローマ 教皇来日のお言葉…。いろいろ気付きがありま した。子ども基金の来年のますますの活動発展 をお祈りいたします。皆に幸あれ!(宮崎県 K さん)
- ◆大切なお働きに感謝。(宮城県 Nさん)
- ◆自分の都合ではなく子どもたちの未来を大人 が考えて行動する世の中になればいいですね。 (大阪府 Tさん)
- ◆良き働きは受け継がれ守られていくと信じて います。 (千葉県 Nさん)

◆いつも通信を拝読しております。長期間の活動に敬意を表します。現在の私にできることは通信を読み福島の子どもたちと「チェルノブイリの子どもたち」に思いを馳せることと、少しですがお金の協力をすることぐらいですが、よろしくお願いします。 (北海道 Mさん)

<2020年カレンダーについて>

- ◆部屋をパッと明るくするような華やかなカレンダーができましたね。ニューズレターはみんなに読んでもらいます。(山梨県 Kさん)
- ◆カレンダーで応援させていただきます。 (岐阜県 Sさん)
- ◆カレンダーのカード化を希望します。カードから受け取り時に子どもたちの笑顔と彼等を少しでも支えようとする意志が生まれると信じつつ。(茨城県 Sさん)
- ◆カレンダーの親子の笑顔がすごくステキです。下の解説を読むと原発事故の影響の恐さが分かります。福島でも同じです。政府と福島県と小泉大臣には、あきれます。すべての責任は東電にあるのに無罪です。福島からの自主避難者は罰則が課せられた。(神奈川県 Eさん)
- ◆とても表情がよく素敵です。インスタにも載せますね。 (神奈川県 E さん)
- ◆優しく明るい写真でいい感じです。 (岡山県 Sさん)
- ◆チェルノブイリの子どもさんたちの笑顔を毎日眺めています。皆様来年もお元気でお過ごしくださいますよう。 (三島市 Fさん)
- ◆以前何度か切手を送りましたが、つい日々の 雑用に追われて忘れがちになってしまいます。 カレンダーがあれば、いつも心に留めておける し余裕ある時は何かしら寄付したく思っていま す。(佐賀県 Tさん)
- ◆子どもたちの笑顔はいいですね。こちらが励まされます。これからも救援活動を続けられますように、陰ながら応援しています。今年が良い年になりますように。(兵庫県 Hさん)

<長年にわたりご支援くださっている川和保育 園さまからのお手紙を紹介します。>

年の瀬を迎え、お忙しい事と存じますが、いかがお過ごしでしょうか。裏山の椿のつぼみが大きく膨らみ、園庭ではたき火を囲んで、さつま芋やりんごなど秋の実りを焼いて味わう子もいれば、この寒空の下で、裸足で走り回り心と身体を思いきり動かして遊ぶ子もいます。無我夢中で今を生きている子どもたちの姿、そんな日々が送られていることに感謝せずにはいられません。

その中で、私たちは12月20日、21日にクリスマス礼拝を捧げ、クリスマスを今年も皆で祝うことができました。礼拝の中で毎年行われる年長児による生誕劇。ひとりひとりが本当のクリスマスの意味を伝えるべく、自分と向き合い、仲間と向き合いながら持っている全ての力を出し、ひとつの輪となり素晴らしい生誕劇となりました。

この豊かな時間を与えて下さる神様や世界には困っている人がいるという現実に思いを馳せながら、今の自分たちにできることを考え献金を集めました。そして、わずかばかりですが、そのお金を送らせて頂きました。

子どもたちの小さな手で大切に、大切に準備をしてきた献金です。その親たちも、そして私たち職員も子どもたちと共に思いを馳せ、準備してきました。

小さな力ですが、少しでもチェルノブイリ子 ども基金の皆様の活動のお手伝いができれば嬉 しいです。今後の活動の御報告をお待ちしてお ります。

2019年12月24日

川和保育園園長寺田啓



里親のページ

日本の里親から支援を受けている家族の手紙を紹介します。

こんにちは。リーザの母よりお便りいたします。新年とクリスマスのお祝いを申し上げます。みなさまのご家庭の幸福、ご健康、あらゆることのご成功をお祈りいたします。

リーザを連れて腫瘍専門医のところへ定期検査に行きました。今のところ体調は安定していて、大きな変化はありませんでした。家では静かに過ごし、学校の成績はよいです。他の子どもたちと同じように成長しています。最近、サナトリウムで保養もしました。

ご支援とお気遣いに感謝しています。

尊敬と感謝を込めて

エフゲーニヤ・A (ベラルーシ ゴメリ市)

 $\geq <$

新年おめでとうございます。あなたとご家 族みなさまのご健康をお祈りします。

長女のアミーナは学校に通っています。学校が 大好きです。一方、弟のスタスは保育園があまり 好きでなく、よく泣いています。

私は昨秋、とても体調が悪かったです。乾癬になり治療を受けました。それから耳炎、副鼻腔炎も患いました。ヘモグロビン値も低かったです。こんなに一度にたくさん病気になったことはありませんでした。今はなんとか体調を取り戻しています。

マリーナ・F (ベラルーシ ミンスク市)



アミーナとスタス

2019年度決算報告書

【2019年1月1日~12月31日】

収入	
項目	金 額
前期繰越	20,950,942
募金	
救援一般	8,901,278
保養費*1	1,163,528
里子支援*2	4,747,543
#L+或上,、。。	
救援キャンペーン	011.010
2019年4月イベント	311,610
0000年4日ノボン 株日会	0.400
2020年4月イベント賛同金	3,460
購読料•運営費	446,412
預貯金利息	533
物販売上	
本・ポストカード・CD・民芸品	83,710
カレンダー2019	199,470
カレンダー2020	1,250,810
小 計	38,059,296
合 計	38,059,296

支 出	
項目	金額
救援	
医薬品・物品	3,731,959
保養費	3,271,297
団体運営費*3	955,330
里子支援	4,778,380
緊急支援*4	165,471
派遣費	910,414
送金•為替手数料	60,539
未来の福島こども基金	137,454
救援キャンペーン	***************************************
2019年4月イベント	188,064
2020年4月イベント	60,300
事務運営費	
国際 Tel•Fax	7,955
国内 Tel • Fax	62,982
印刷・コピー費	40,086
ニュースほか発送費	590,847
人件費	2,037,160
│ 交通費 │ 事務消耗品費	126,553 277,331
事務所費	797.876
」	86,676
本日 豆は食 資料・会議費	586
国内振込手数料	51.967
物販仕入	,
本・ポストカード・CD・民芸品	30,184
カレンダー2019	0
カレンダー2020	678,153
小計	19,047,564
次期繰越金	19,011,732
合 計	38,059,296

- *1 旧振込用紙項目「特別保養費」→「保養費」としました。
- *2 里子支援60人(経費1割、2020年1~6月支援分も含む)
- *3 現地団体のスタッフ給与、事務所費など。
- *4 緊急支援7人
 - * 商品券、切手、図書カード等8,700円相当も寄贈されています。
 - * カレンダーの収入・支出とも次年度にまたがります。2019年度のカレンダー収益は57万円でした。
 - * 次期繰越金が多いのは、2019年後半に多額の募金をいただいたためです。

2019年度の会計監査の結果、適正であることを認めます。

2020年1月31日

会計監査 監事 鈴木 由利子

監事 清水 玲子

******* 募金·救援状況

●募金状況

2019年10月~2020年1月

(単位:円)

	10月	11月	12月	2020年1月
募金件数	138	151	156	77
救援寄付金	1, 511, 300	482, 878	2, 986, 432	437, 870
保養費	116,000	107, 048	124, 940	41, 980
里子支援	11, 980	21, 980	608, 600	1, 049, 380
ニュース購読費	61, 000	54, 000	42, 220	24, 000
合 計	1, 700, 280	665, 906	3, 762, 192	1, 553, 230

* その他、商品券、切手などのご寄付をいただきました。

●救援状況

2019年10月~2020年1月

(単位:円)

<ウクライナ>	
◎チェルノブイリの子どもたちの生存	
里子支援(半年分×7人、1年分x1人)	298, 134
緊急支援(半年分×2人)	66, 252
運営費(通信費、家賃、スタッフ給料)	298, 134
現地銀行手数料	3, 312
◎内分泌研究所	
医薬品(甲状腺ホルモン剤)、心電図測定器	2, 208, 400
<ベラルーシ>	
◎困難の中の子どもたちへ希望を	
里子支援(半年分×49人)	1, 627, 584
緊急支援(半年分×5人)	166, 080
医薬品(甲状腺ホルモン剤、カルシウム剤)	1, 439, 360
運営費(通信費、家賃、スタッフ給料)	343, 232
クリスマス会(子どもたちへのプレゼント代)	67, 988

ベラルーシの家族から事務局に届いたクリスマス・新年のカード

♥ 団体名一覧 ♥

(順不同・敬称略)

紙面の都合上個人名は省略させていただいております。ご寄付をいただいたみなさまに心よりお礼を申し上げます。

【10月】 (㈱)アウレオ、川和保育園 父母の会、日本ウクライナ文化交流 協会

【11月】 イエスキリスト教会横浜 長老教会、恵泉女学園中学・高校 恵 泉デー委員会

【12月】日本福音ルーテル稔台教会、ストッププルトニウム神奈川連絡会、千葉友の会、大阪北教会婦人会、中振キリストの教会、プーシェル秋保、松山古町教会 C.S.、恵泉女学園中学・高等学校 宗教部、

【2020年1月】

川和保育園

友愛富士見保育園、日本基督教団 田名部教会、自治労日野市職員組合

※子ども基金が現金で支援したものにつきましては、現地団体・病院が物品等を購入後、領収書を提出してもらいます。子ども基金は、書類局のチェックをするとともに、事務局スタッフが現地を訪問した際に確認を行っています。



★募金振込口座のご案内★

いつもあたたかいご支援をまことにありがとうございます。同封の振込用紙によるお振込のほか、以下の口座へ直接お振り込みいただけますので、ご都合のよい方法をご利用ください。※振込用紙以外でお振込の場合は、お名前、金額、ご寄付の内容のご連絡お願いいたします。

- (1)郵便振替口座 00160-4-98316 口座名 チェルノブイリ子ども基金
- (2)ゆうちょ銀行口座 店番 019 店名 〇一九店(ゼロイチキュウ店)

預金種目 当座0098316 受取人名 チェルノブイリコドモキキン

- (3)三菱東京UFJ銀行 支店名(番号):新宿中央支店(469)
- 口座番号: 普通 1688367 口座名: チェルノブイリ子ども基金

事務局から



"支援金の振り込み方法についてのお知らせ"

いつもあたたかいご支援をまことにありがとうございます。同封の振込用紙によるお振込のほか、以下の口座へ直接お振り込みいただけますので、ご都合のよい方法をご利用ください。

※振込用紙以外でお振込の場合は、お名前、金額、ご寄付の内容をご連絡いただけますと大変助かります。 お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

(1)郵便局の口座をお持ちの方:子ども基金の郵便口座へ直接お振込み

郵便振替口座 00160-4-98316 口座名 チェルノブイリ子ども基金

(2)他金融機関の口座から、子ども基金のゆうちょ銀行口座へのお振込み

店番 019 店名 〇一九店(ゼロイチキュウ店)

預金種目 当座 0098316 受取人名 チェルノブイリコドモキキン

(3)銀行名:三菱東京 UFJ 銀行

支店名(番号):新宿中央支店(469)

口座番号:普通 1688367 口座名:チェルノブイリ子ども基金

■2020年救援カレンダー"まだ在庫ございます!"

1部800円・送料別(9部まで200円)。

10部以上ご注文の場合は1部700円(送料無料)。 サイズ縦30 cmx横21 cm(見開きA4 サイズ)。

撮影:佐々木真理 / デザイン:川島進デザイン室 お買い忘れの方、ぜひお申し込みください。

■「基金ニュースレター」について ご寄付をいただいた 方には、使途の報告としてニュースレターをお送りしています。また、ニュース購読費(2,000 円/年)も募っております。印刷・発送などの経費の残金は、募金として使わせていただきます。(※ニュースレターは子ども基金のHPでもご覧いただけます。今後、郵送がご不要の方は、お手数ですが事務局までご連絡をお願いいたします。)

■ボランティア募集 ニュース発送作業(年3回:2・6・10月):お手伝いいただける方を募集します。どなたでもお気軽にご参加ください。次回予定は6/20(土)午後1時~4時頃まで。ご都合のよい時間帯だけでも大歓迎です。

場所:東京ボランティア・市民活動センター(飯田橋駅ビル セントラルプラザ 10 階)

※日程が変更になる場合もありますので、ボランティア参加ご希望の方は、前日までにメールかお電話でご連絡ください。電話は平日午前10時~午後5時。留守の場合は伝言をお願いします。

★編集後記★

チェルノブイリのことを子どもや孫世代へ伝えていこうとされている方、ご家族の思いを継いで支援してくださっている方など、みなさまから日々、いろいろなお言葉をいただいております。私たちも、現地の家族たちも大変励まされます。8 頁のワレンチーナさんの手紙にもありますように、現地の人々もみなさまのあたたかいお心を感じています。これからも心のつながるような支援を続けていきたいと思います。(事務局)

●チェルノブイリ子ども基金 NEWS 年3回(2·6·10月)発行● **※新住所 〒177-0041 東京都練馬区石神井町3-16-15-408**

Tel/Fax 03-6767-8808

E-mail: cherno1986@jcom.zag.ne.jp

◇ウェブサイト http://ccfj.la.coocan.jp/

◇事務局プログ http://blog.goo.ne.jp/cherno1986jimukyoku/